

済生会小樽病院みどりの里 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R5-4
②	研究課題名	重症心身障害児者の発達評価における Bayley-III 乳幼児発達検査の有用性に関する検討
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	【目的】重症心身障害児者における Bayley-III 乳幼児発達検査結果の特徴について検討し、心理検査としての有用性や活用方法について検討すること 【研究協力者】 岡田 智（北海道大学大学院教育学研究院） 石崎 滉介（北海道大学大学院教育学院） ※データ解析およびディスカッションに参画する。個人が特定できるような個別の検査結果は扱わない。
④	利用または提供する情報の項目	年齢、性別、基礎疾患、Bayley-III 乳幼児発達検査及び遠城寺式乳幼児分析的発達検査の結果、過去に実施した発達検査の結果
⑤	対象者及び対象期間	当施設において 2023 年 11 月から 2026 年 3 月までの期間に上記発達検査を実施した利用者
⑥	利用の範囲	個人が特定されない形でデータ化した上で、学会や論文での発表を行う
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院みどりの里 療育看護部 臨床心理課主任 橋本 悟
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院みどりの里 総務課 0134-32-5131

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。